

北海道立北方建築総合研究所 平成 21 年調査研究報告会

# 北海道の住宅の未来を考える

建築士会継続能力開発 (CPD) 制度認定講習会

農の舎：五十嵐 淳

## 第 1 部 研究報告会 9:30-11:50

1. 住宅におけるユニバーサルデザイン
2. 室内を快適にする高性能換気と夜間換気
3. 木造住宅の快適な音環境
4. 北方型住宅の温熱環境性能の検証
5. 積雪を考慮した住宅計画

## 第 2 部 シンポジウム 13:00-16:00

1. 基調講演 「持続可能型社会をめざすハウジング」  
巽 和夫氏 京都大学名誉教授
2. パネリストからの話題提供  
「ローカルな必然性より生まれる新しい普遍性」  
五十嵐 淳氏 五十嵐淳建築設計  
「北海道スタイルの確立～素材・技能・技術」  
武部 豊樹氏 武部建設株式会社  
「これからの北海道の住宅に求められる研究・技術開発」  
鈴木 大隆 北海道立北方建築総合研究所

### 3. ディスカッション

コーディネーター：瀬戸口 剛氏 北海道大学大学院工学研究科・准教授  
パネリスト：五十嵐 淳氏、武部 豊樹氏、鈴木 大隆  
コメンテーター：巽 和夫氏

2009. 9.14 (月) 9:30-16:00

場 所 札幌コンベンションセンター  
大ホールC  
札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

参加費 無料  
定 員 約 300 名

建築関係の研究者、企業の方、学生を対象としていますが、一般の方でもご来場ください。

北海道の住宅の変遷や現状を解説したパンフレット「北海道の住宅事情」を無料配布！

- H20 年度終了調査研究課題全 21 点のパネル展示
- 平成 20 年の北方型住宅 ECO 建設会社全 80 社のポスターを展示

宝水ワイナリー：武部建設

参加申し込みは E-mail か Fax で。  
申し込み用紙は当所ホームページからダウンロードしてください。

E-mail info@hri.pref.hokkaido.jp  
FAX 0166-66-4215  
ホームページ www.hri.pref.hokkaido.jp



- 後援 (財) 北海道建築指導センター (社) 旭川建築協会  
(社) 日本ツーバイフォー建築協会北海道支部  
(社) 日本建築家協会北海道支部 (社) 北海道建築技術協会  
(社) 北海道建築士会 (社) 北海道建築士事務所協会
- 協力 北方型長期優良住宅推進協議会 北海道 R 住宅推進協議会  
北海道建設部住宅局建築指導課

- 主催・問い合わせ先  
北海道立北方建築総合研究所 北海道旭川市緑が丘東 1 条 3 丁目 1-20  
企画総務部企画指導室指導支援科 (担当 廣田、西川)  
Tel 0166-66-4218 Fax 0166-66-4215

## プログラム

今日、我が国ではストック社会を見据えた住宅の長寿命化や省エネルギー化が着目されています。本日は「住宅」をテーマに、北海道という地域の住宅に必要な快適な室内環境や積雪などに着目し「ユニバーサルデザイン」「換気」「音」「温熱環境性能」「積雪」の5つのテーマで調査研究を報告します。

また、北海道では地域性を重視した北方型住宅を提案・普及し改良を進めてきました。この北方型住宅の進化を踏まえ、今後、北海道の住宅はどこへ向かうのか、有識者による「これからの北海道の住宅のあり方」についてシンポジウム形式で来場者とともに議論し、その方向を探ります。

## 研究成果報告会

- 09:30 - 09:40 開会挨拶 所長 福田 聖治  
09:40 - 09:50 「北総研の研究概要」  
09:50 - 10:15 「住宅におけるユニバーサルデザイン」 居住科学部人間科学科長 長谷川 雅浩  
10:15 - 10:40 「室内を快適にする高性能換気と夜間換気」 居住科学部人間科学研究職員 村田 さやか  
10:40 - 11:05 「木造住宅の快適な音環境」 企画総務部企画指導室指導支援科長 廣田 誠一  
11:05 - 11:30 「北方型住宅の温熱環境性能の検証」 環境科学部居住環境科学研究職員 立松 宏一  
11:30 - 11:55 「積雪を考慮した住宅計画」 環境科学部都市防災科学研究職員 堤 拓哉

休憩時間中に会場内で当所研究職員による研究のパネル紹介及び相談を行います。

## シンポジウム

- 13:00 - 13:50 基調講演「持続可能型社会をめざすハウジング」 巽 和夫 氏  
13:50 - 15:00 パネリストからの提言  
①建築家の視点「ローカルな必然性より生まれる新しい普遍性について」  
五十嵐 淳 氏  
②技術者の視点「北海道スタイルの確立～素材・技能・技術」  
武部 豊樹 氏  
③研究者の視点「これからの北海道の住宅に求められる研究・技術開発」  
鈴木 大隆  
15:00 - 16:00 ディスカッション  
コーディネーター 瀬戸口 剛 氏  
パネリスト 五十嵐 淳 氏、武部 豊樹 氏、鈴木 大隆

### パネル展示

- H20 年度終了調査研究課題全 21 点
- H20 北方型住宅 ECO 建設会社パネル 80 点

## 講師紹介



巽 和夫 氏 Tatsumi Kazuo  
巽和夫建築研究所代表  
京都市大学名誉教授  
長期優良住宅選考委員長  
■主な著書  
現代ハウジング論、行政建築家の構想、現代社会とハウジング、住宅の近未来像 他多数



五十嵐 淳 氏 Igarashi Jun  
五十嵐淳建築設計  
北海道工業大学、東北大学、名古屋工業大学非常勤講師  
■主な作品  
矩形の森（吉岡賞受賞作）、風の輪、トラス下の矩形、白い箱の集合体（日本建築学会北海道建築奨励賞受賞作） 他多数



武部 豊樹 氏 Takebe Toyoki  
武部建設代表取締役  
■主な工事  
月形M邸改修工事（岩見沢市 2009）、S 邸現地再生工事（厚真町 2009）、北村N邸新築工事（岩見沢市 2009 北方型住宅 ECO, Q1.0）、S 邸移築再生工事（森町 2007）2007 年登録有形文化財 N 邸現地再生工事（森町 2001） 他多数



鈴木 大隆 Suzuki Hiroataka  
北方建築総合研究所環境科学部主任研究員  
■主な研究  
次世代北方型住宅に関する研究 (H14-16)、ローエネルギー建築・北方建築総合研究所庁舎の調査 (H14)、住宅の運用基礎エネルギー自給システムとその利用法に関する研究 (H17-21) 他多数  
■主な委員会  
住宅省エネルギー性能検討委員会(財団法人建築環境・省エネルギー機構) 他多数



瀬戸口 剛 氏 Setoguchi Tsuyoshi  
北海道大学大学院工学研究科・准教授  
■研究分野  
都市計画、都市デザイン、市街地整備、住環境整備、住宅地計画など

### ■主催・問合わせ先

北海道立北方建築総合研究所 北海道旭川市緑が丘東 1 条 3 丁目 1-20  
企画総務部企画指導室指導支援科（担当 廣田、西川）  
Tel 0166-66-4218 Fax 0166-66-4215  
E-mail info@hri.pref.hokkaido.jp

参加申込は E-mail か FAX で。  
申込用紙は当所ホームページからダウンロードしてください。

[www.hri.pref.hokkaido.jp](http://www.hri.pref.hokkaido.jp)